

ズバリ
直言

一般質問

「ここが聞きたい

これを言いたい」

発言時間	答弁時間
29分	27分
出席議員数 15人	

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

7議員が登壇

町政を問う

一般質問事項

質問者	件名	頁
都築 一三	1 老人に優しい歩道点検を要望	11
	2 生平幸田線は別ルートで計画を	
	3 ブータンの西岡京治知ってるか	
都築 幸夫	1 地域の住民広場設置を	12
	2 免許返納後の移動手段の確保を	
丸山千代子	1 高校卒業まで通院医療費無料に	13
	2 市民後見人の養成を	
	3 就学援助支給対象の拡充を	
伊澤 伸一	1 現実的な風水害マニュアルを	14
	2 観光行政は費用対効果で判断を	
水野千代子	1 世代間交流の居場所の食堂を	15
	2 行政手続き案内をHPに掲載を	
田境 毅	1 子どもが楽しめる施設の充実を	16
	2 町民が利用しやすい環境実現を	
廣野 房男	1 駅西側からホームへ上れる様に	17
	2 町のリードで耕作放棄地解消を	
	3 放棄地解消へ区画整理の選択は	

質問者、答弁者それぞれ30分以内の制限時間。
議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

議員さん一人ひとりが町民の暮らしを考えて行政に対して、



あさいかずし
浅井和司さん

議会を傍聴して
思うこと

最後に高齢者・障がい者支援も総合的に再検討、見直しが課題だと思います。

真剣に研鑽し努力されている姿に感心しております。さらに、議会が数多くの傍聴者に参加いただく為に、町民の多くの意見を徴収いただき、「議会報告会」も含めて、いろいろな機会を設けて町民の声を聞き、住民とともにある議会を目指して対応を期待します。



都築一三議員

問 老人に優しい歩道点検を要望

答 バリアフリーの道路に取り組む

歩道を点検してシニアカーや歩行者に優しい歩道づくりを要望する。

問 高齢化率は。

答 健康福祉部長 約21%。

問 シニアカーの保有台数は。

答 登録制度がなく把握できない。

問 自転車の保有台数は。

答 総務部長 岡崎警察署では把握していない。自転車産業振興協会の平成30年度調査で、愛知県の保有台数は409万8000台。

問 過去3年間の交通事故状況は。

答 人身事故は、平成29年174件、30年152件、令和元年125件、死亡事故は、平成29年1人、30年1人、令和元年2人。

問 万引き、自転車の盗難増加に対する対策や防止の啓蒙運動は。

答 地域安全ステーションだよりで犯罪発生状況と対策、防犯講話で啓蒙。自転車の通行区分は、車道。

問 老人に優しい歩道づくりを町長に問う。

答 町長 歩道の段差解消、草刈りなど維持管理に努め、バリアフリーデザインの道路構築に取り組む。

問 生平幸田線は別ルートで計画を

答 現道の都市計画ルートを基本で

県道生平幸田線は、産業観光に重要な道路。拡幅計画には遺跡があり別ルートの計画を。

問 地元2回の説明会の日時とその内容は。

答 建設部長 平成26年9月11日と29日に開催。県から、道路南側の現道沿

いへ迂回させ高架橋でまたぐ変更案と、現地測量の実施確認があった。

問 大井池周辺の埋蔵文化財の影響は。

答 山側に埋蔵文化財の包蔵地が確認され、影響を軽減する検討をしている。

問 金星工業の北から、桑谷の老人ホームに抜ける

山道を拡張する計画を。県から現道の都市計画ルートを基本に考えていると説明があった。

問 ブータンの西岡京治知ってるか

答 海外で活躍することに敬意表示

西岡京治は、1933年に生まれ、今のジャイカからブータンに派遣された植物学者である。山や谷ばかりの荒地で、竹を1500本使い水路を作り、稲作を成功。ブータンで農業の父といわれ、国王から「ダシヨウ」の称号が与えられた。

問 西岡京治を知っているか。

答 環境経済部長 承知していない。

問 感想は。

答 教育長 日本人が海外で活躍し、長い年月をかけ頑張られたことに敬意を表す。



県道生平幸田線